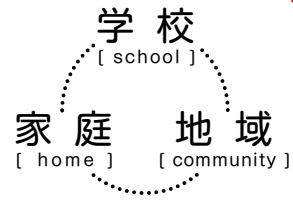


大切なお知らせです。必ず保護者の方に渡してください。読者プレゼントもあります！

くりっぷ

CLIP
Creative Learning Information Paper

学校が変わる。
教育が変わる。
「くりっぷ」とは、「学校、家庭、地域をつなぐ」をテーマに、広島県教育委員会や学校での取組を、保護者の皆さんにお知らせするための広報紙です。



令和5年3月31日発行 広島県教育委員会

保護者の方と応募しよう！

読者プレゼント

3千円分の抽選で合計10名様
「図書カードNEXT」プレゼント！



くりっぷの感想をお聞かせください。



応募フォームはこちら

■応募要領／はがき又は右記応募フォームに、住所・氏名・年齢（〇歳代）と、「くりっぷ」のご感想を明記の上、応募してください。
■応募締切／5月1日（月）（消印有効）

■応募先／〒730-8514 広島市中区基町9-42 広島県教育委員会事務局 くりっぷ「プレゼント」係（当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。）

くりっぷ vol.80

ウェブでもご覧いただけます



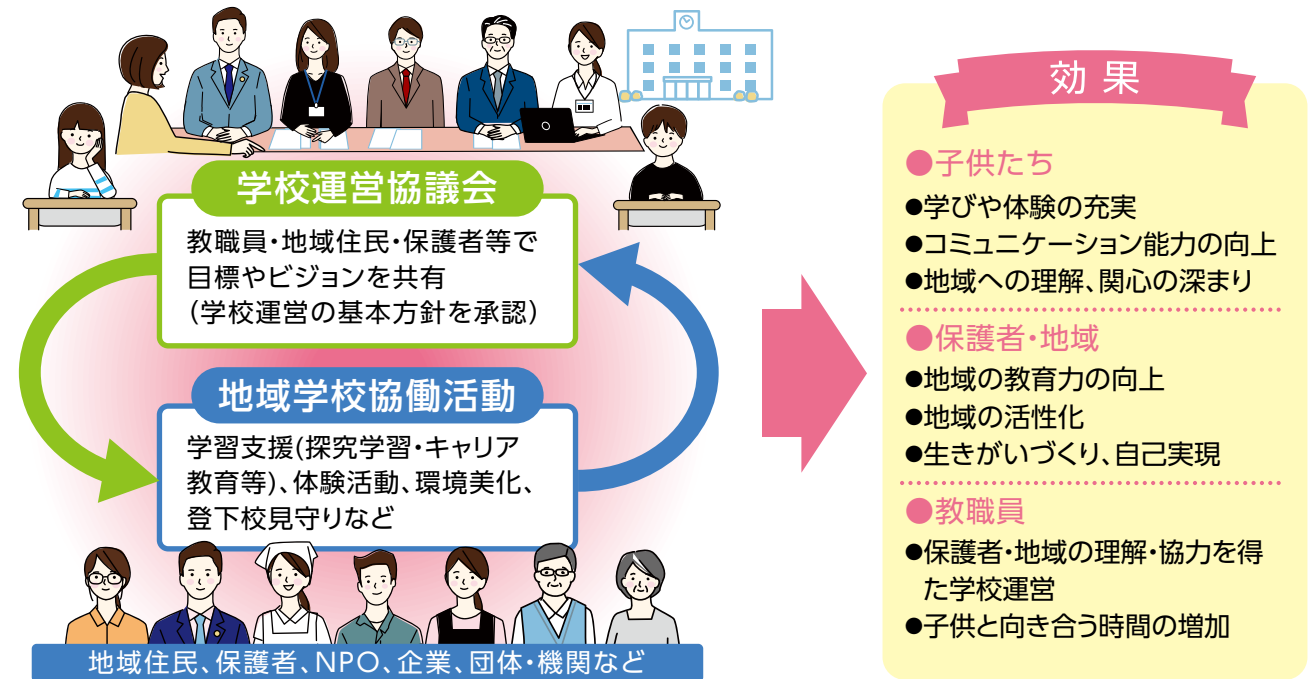
県教育委員会公式SNS発信中！



地域と学校が協働し社会総掛かりでの教育を実現

「コミュニティ・スクール」で子供たちの未来をつくる

時代の変化に伴い、学校が抱える課題も複雑化、多様化しています。それらの解決には、社会総掛かりでの教育の実現が不可欠です。そこで注目を集めているのが「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）」。「目標達成・課題解決に向けて地域住民や保護者が学校運営に参画する仕組みで、関わる全ての人たちにさまざまな効果をもたらします。」



事例紹介

CASE. 1 府中市立国府小学校
「地域と協働した国府演JOY祭プロジェクトによる学びの充実」

総合的な学習の時間や各教科等と連動させて企画・運営

- 公民館まつり（地域）
- 音楽発表会（学校）
- 読書まつり（PTA）



児童の自律、郷土愛の育成、地域の活性化

CASE. 2 広島県立庄原実業高等学校
「最先端の農業教育で地域・社会に貢献するクリエイターの育成」

地域の産学官が一体となった教育課程の編成・実施

レインボーアスパラガスの栽培
特産品のナシの海外輸出
絶滅危惧植物の増殖 など
3年間の探究的な学習活動



最先端の農業人材の育成（地域の持続的な成長を牽引）

庄原実業高等学校の2年生が、コミュニティ・スクールの仕組みを活用して、地域の方を講師として招き、科目「農業実践研究」でのスマート農業学習の一環として、「ラジコン草刈機」の講習を受けました。

トピック 日本一の教育県の実現に向けて
新年度事業のご紹介 >>> P3

レポート SCHOOL“S”開設から1年 >>> P4

コラム 平川教育長のリアルスコープ
大窪シゲキの ころの相談室 >>> P5